私のこだわり

盛岡　成田　隆さん

48

盛岡建設労働組合書記局の
成田隆さんオススメの牛乳

地元のものを選ぶ

今回「私のこだわり」の記事を書いてほしいと頼まれ、実際に自分がこだわっている物を考えてみると意外と思い浮かびません。少し考えて私が好んで買っているものを紹介します。

私はよく牛乳を飲みます。小さい時からのクセなのか、身長が伸びると信じていたからなのかは分かりませんが、今でも好んで飲んでいて、社会人になってからは自分で選んで買っています。

牛乳も種類が豊富で産地や殺菌方法、成分調整しているかなど様々で、大手メーカーのものや有名な牧場で生産しているもの、地元の酪農家が集まり共同で生産しているものなど数えきれないほどの種類があります。

その中で私が好んで買っているものは、県北（洋野町）のおおのミルク工房で販売している「ゆめ牛乳」です。実家が県北なのでなんとなく地元のものを選んでしまうという理由もあると思います。味は濃すぎず薄すぎず、さらっとしていて後味も良好。かと言ってそれだけを買っている訳ではありません。

値段が少々高めで、各スーパーによって値段が違っていたりするので、他より安く販売している店で買い物をした時にしか買えないでいます。理由はとても簡単。財布は妻が管理しているからです。最近のビールではなく発泡酒や第3のビールを選んでいるという風潮に私は似ていると思っています。

みなさんも色々な種類の牛乳（その中でもぜひともゆめ牛乳）を飲んで見て下さい。

次世代を担う技能を
組合青年部で1棟施工

北上建設組合では、組合員である設計事務所の呼びかけで青年部と所属業者で家を一棟完成させようというプロジェクトが始まりました。

9月1日（金）、青年部副部長の武田洋一棟梁司会で上棟式が行われました。集められた組合の若手が、建物の一部屋にしかれた合板の上に集まりました。協力業者の方々も次々と訪れ、沢山のお供え物が台に並びました。

前組合長で、現在岩手県連副会長の髙舘博人さんが駆けつけ祝辞を頂きました。そして差し金、墨つぼ、金づちが次々に拝まれました。施主に見守られる中、式は厳しゅくに進められ最後は武田さんが金づちを握り柱を数回叩きました。

現場において若手労働者不足は深刻な問題です。そんな中、次世代を担う組合青年部の技能を育てておきたいという趣旨のもと、組合員で蔵建築設計所所長の菊池洋市さんから木造平屋建住宅の施工を組合青年部に依頼されました。

昨今の建設現場では省エネ法に基づく施工等の高水準な技術が要求されていて、施主の菊池さんは「将来充分に通用する技術をこの機会に身につけておいてもらいたい」という思いがあった様です。屋根工事以外は、組合青年部の手によって完成する予定です。施主は施工するのが組合青年部ということもあり、顔が見えて信頼できる確かな物件を手に入れた様です。

【建労いわて通信員　北上　菊池記】

上棟式もすべて関係者のみで行います
前組合長（岩手県連副会長）の髙舘博人さんに
神主の代わりに代表で拝んで頂きました

主婦の会通信
職人は宝

つい先頃、後期高齢者の仲間入りをした私にこの春朗報を耳にする事がありました。なんと酉年の今年、娘達にコウノトリが舞い降りました。とても嬉しいことです。世間では「孫とは目の中に入れても痛くないほど可愛いもの」とよく耳にしますが、まだ少し時間がありますので実感が今一つですが楽しみな事は確かです。

つい先日までは、つらい日々を過ごしていた本人をそばで見ているだけで、時々は掃除・洗濯ぐらいですが手伝いに通っています。最近は落ち着いて来ましたのでひと安心して見ています。

先日、娘とベビー専門店について行く機会があり店内に入ってびっくり。色々なものが充実していました。自分自身の時を思い返すと、あまりにも時が経っていて忘れている事が多いです。私の時代は産着にしてもオムツにしても縫っていた事と記憶していますが、今はなんでも揃っていました。

あと数ヶ月後に見る初孫を本人たちはもちろん、私も不安と楽しみが混ざった毎日を過ごすと共に応援したいと思っています。

【釜石　主婦の会　藤井　記】

この１枚 ナイスショット

北上市「和賀川ふれあい広場」の噴水池。
サケのそじょうと勘違いしました。
（北上建設組合　平山清志さんより投稿）

教宣部からのコメント
クマにきをつけて。食べられるぞ？

10・11月行事予定

☆10月
14日　けんれん主婦の会　健康体力づくり（花巻）
19日　県連執行委員会（盛岡）
20日　労働保険事業主説明会（宮古）
22日　太子議（北上）
25日～27日　全建総連第58回定期大会（札幌）
30日　労働保険事業主説明会（盛岡）

☆11月
7日　労働保険事業主説明会（水沢）

編集後記

☆最近は北朝鮮の度重なるミサイル発射や衆議院の解散と目まぐるしく日本・世界の情勢が変わっています。そんな中、早いもので季節は秋です。

☆よく秋は「〇〇の秋」と言いますが、みなさんはどのような秋ですか。私は食欲（これは1年中ですね）ではなく「継続の秋」にしたいと思っています。今まで通り親しまれる機関紙の定期発行を続けて行きたいです。

☆秋ならではの写真等ありましたら、ぜひとも投稿をお願いいたします。

（章）